

人口ビジョン【改訂版】

富山市の人口推移

●総人口は減少局面に突入

- ・総人口は2010年の421,953人をピークに減少局面に突入
- ・年齢3区分別人口では年少人口・生産年齢人口は減少傾向、老年人口は増加傾向が継続
- ・2019年12月末現在人口：415,765人

●自然動態は減少傾向が続く

- ・2004年までは出生数が死亡数を上回る「自然増」、2005年以降は出生数より死亡数が上回る「自然減」が継続
- ・「自然減」に転じて以降は出生数と死亡数の差が拡大しており、2017年には年間の出生数より死亡数が1,646人超過
- ・少子高齢化の進行とともに、今後人口の自然減少が一層強まっていく見通し

●社会動態は増加傾向を維持

- ・2003年以降は転入者数が転出者数を上回る年が多く、2007年と2013年を除いて転入超過
- ・転入者数及び転出者数の実数はともに増加傾向にあり、2018年の転入者数は過去10年間で最も多い13,018人
- ・「転入超過」は拡大傾向にあり、2018年は1,356人

●合計特殊出生率は上昇傾向

- ・2008年頃から合計特殊出生率は上昇傾向(2017年:1.54)

中長期的展望(2020年～2060年)

●目指すべき将来の展望

2060年に人口34万5千人程度(目標)

- 近年の「社会増」の影響等により直近の人口の推移は改善傾向
- 一方で真に少子・超高齢社会を克服するための「自然増」は未達成

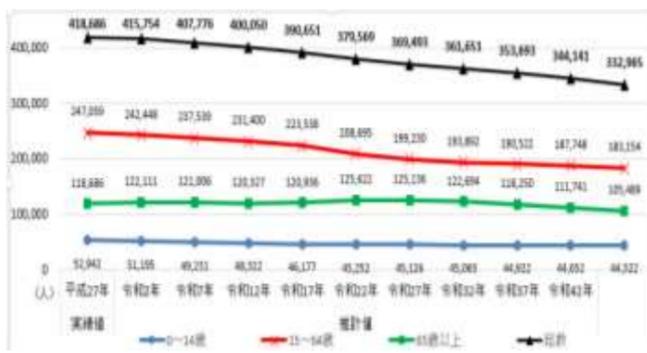


- 出生率の更なる向上(富山市民の希望出生率である1.88を目標)
- 社会増の維持



- 2060年の目標人口を1万5千人上方修正

●富山市の目標人口



(注) 純移動率:平成25年(2013)9月と平成30年(2018)9月の住民基本台帳人口から、移動率を算出(旧市町村ごと)将来にわたって傾向は変化しないと仮定
出生率:出生率が富山市民の希望出生率である1.88まで上昇するものとして推計

第2期総合戦略(令和成2年度～6年度の5年間)

(基準値 → 令和6年度の目標値)

基本目標及び数値目標	基本的方向	具体的な施策及び重要業績評価指標(KPI)
基本目標1 産業活力の向上により、安定した雇用を創出する ～地方の中核を担う都市として躍動するまち～	(ア) 中小企業の振興及び既存産業の高付加価値化 (イ) 新産業の創出及び民間と協働した地域経営	<ul style="list-style-type: none"> ●新商品の販路開拓支援 [ベンチャー企業等新商品市場創出促進助成金交付件数:6件(平成30年度)→30件(累計)] ●中小企業の創業等の支援 [創業者支援資金の新規融資件数:32件(過去3年の平均)→175件(累計)] ●PPP/PM事業の活用促進 [本庁舎北側公有地活用事業における新規雇用者数:新規→18人(累計)] ●オープンデータの活用促進 [オープンデータサイト公開データセット数:82件/年(平成30年度)→125件(累計)] ●企業版ふるさと納税の活用促進 [企業版ふるさと納税を活用し本市へ寄付を行った企業数:新規→3件(累計)] ●えごまの6次産業化 [富山えごま認定商品数:84商品(平成30年度末)→140商品(累計)] ●農業に関わる人材育成と支援 [①農業サポーター登録者:766人→900人(令和6年度)、②農業サポート新規マッチング成約件数:14件(平成30年度)→50件(累計)] ●園芸作物の振興対策 [主要高収益作物(野菜4品目:キャベツ、ばれいしょ、たまねぎ、にんじん)栽培面積:32.7ha(平成30年度)→39.9ha(令和6年度)] ●スマート農業導入の実証 [スマート農業機器導入台数(市補助分):1台(平成30年度)→15台(累計)] ●スマート農業機械である除草ロボットの研究調査 [除草除草ロボットによる処理面積:新規→2ha(累計)] ●海外市場開拓の支援 [海外での試食会及び商談会への出展事業者数:新規→延べ25事業者(累計)] ●国内市場開拓の支援 [国内での試食会及び商談会への出展事業者数:新規→延べ25事業者(累計)]
(ウ) 農林水産業の成長産業化	(エ) サービス産業の活性化	<ul style="list-style-type: none"> ●健康長寿コンシェルジュ・サービス [開催するプログラム数:4件(令和元年度)→25件(累計)]
(オ) 企業誘致の促進	(カ) 雇用のマッチングの強化	<ul style="list-style-type: none"> ●企業誘致・企業立地の奨励 ①誘致・立地をPRした企業数:39社(平成30年度)→320社(累計)、②設備投資助成件数:54件(過去3年の平均)→366件(累計) ●求職者への職業紹介 [富山市無料職業紹介所の来所者数:1,943人/年(平成30年度)→10,000人(累計)] ●高いスキルを持つ65歳以上の高齢者と企業のマッチング [富山市スパーニア活躍促進人材バンクのマッチング件数:14件/年(平成30年度)→75件(累計)]
(キ) 企業に関する情報発信の充実	(ク) 大学・高等学校等との連携強化	<ul style="list-style-type: none"> ●若年者の就職支援 [企業説明会の参加者数:661人/年(平成30年度)→4,000人(累計)] ●大学・高等学校等と連携した授業・講演会の開催 ①回数:6回(令和元年度)→35回(累計)、②参加者数:820人(令和元年度)→5,000人(累計)
基本目標2 交流・定住を促進し、富山市への新しい人の流れをつくる ～選ばれるまち～	(ア) 地方移住の推進・関係人口の創出	<ul style="list-style-type: none"> ●中古住宅の活用 ①空き家情報バンク登録件数:5件/年(平成30年度)→25件(累計)、②成約件数:新規→5件(累計) ●2地域居住への支援 [マルチハビテーション推進事業補助金交付件数:2件/年(平成30年度)→10件(累計)] ●ふるさとでの同居促進 [ふるさと回帰リターン等補助事業を活用し親世帯と新たに同居した人数:1人(令和元年度見込み)→75人(累計)] ●ビジネス交流促進による関係人口の拡大 [とやまシティラボで実施する課題解決型プロジェクトへの市外からの参加人数:新規→300人(累計)]
(イ) 広域型観光の推進と外国人観光客の誘致	(ウ) 地域資源を活用したコンテンツづくり	<ul style="list-style-type: none"> ●コンベンション開催支援 [コンベンション等参加者数:43,088人(平成30年度)→47,400人(令和6年度)] ●外国人観光客の誘致促進 [市内宿泊施設外国人延べ宿泊者数:137,806人(平成30年度)→152,000人(令和6年度)] ●富山ガラスのブランド化 ①富山ガラス美術館ショップガラス関連商品売上高:18,380千円(平成30年度)→100,000千円(累計)、②富山ガラス工房売上高:136,854千円/年(平成30年度)→600,000千円(累計) ●新商品開発に取り組み事業者への商品力向上支援 [食やシリーズ(富山の土産)販売数:32,000個(過去3年の平均)→165,000個(累計)] ●くすり関連施設の整備 [くすり関連施設の整備:新規→継続実施]
(エ) 大学・高等学校等との連携強化(再掲)	(オ) シティプロモーションの推進	<ul style="list-style-type: none"> ●選ばれるまちづくりの推進(シティプロモーション) ①TGCG富山とANAとの連携事業等による富山市への来訪・イベント参加者:2,692人(平成30年度)→12,000人(累計)、②HPの掲載動画、ショートアニメムービー、インスタグラム等による富山市から発信する情報の閲覧・投稿者数:348,417人(平成30年度)→580,000人/年(令和6年度)
(カ) シビックプライドの醸成	(キ) シビックプライドの醸成	<ul style="list-style-type: none"> ●選ばれるまちづくりの推進(シビックプライドの醸成) [AMAZING TOYAMAフォトプロジェクト、インスタグラム、奥田塾等によるシビックプライド醸成事業への主体的参加者数:5,225人(平成30年度)→28,500人(累計)、富山市民意識調査による富山市民であることに愛着や誇りを感じる割合(富山市の印象):72.4%(平成30年度)→74%(令和5年度)]
基本目標3 生活環境の一層の充実を図る ～すべての世代が安心して暮らせるまち～	(ア) 子ども・子育て支援の充実	<ul style="list-style-type: none"> ●希望する時期に妊娠・出産できる環境づくりの推進 ①出前講座開催件数:1回(平成30年度)→年間5回(計画期間全体で25回)、②フォーラム及びセミナー参加者数:196人(平成30年度)→年間200人(計画期間全体で1,000人)、③応援企業:56社(過去3年の累計)→68社(累計) ●切れ目ない子育て支援:育児サポートネットワーク(富山版ネウボラ) ①子育て世代包括支援センターの箇所数:7か所(平成30年度)→7か所(継続)、②子育て世代包括支援センターの個別支援者数:9,604人(平成30年度)→事業を継続して実施する(令和6年度)、③妊娠・出産について満足している者の割合(「健やか親子21(第2次)調査票」において「産後、退院してから1か月程度、助産師や保健師等から指導・ケアは十分に受けることはできました。」「の問い「はい」と回答したものの割合):89%(平成30年度)→90%(令和6年度) ●地域子育て支援拠点等の整備 ①拠点箇所数:14か所(公立2ヶ所、指定管理2ヶ所、私立認定こども園10ヶ所(委託))(平成30年度)→15か所(公立2ヶ所、指定管理2ヶ所、私立認定こども園11ヶ所(委託))(令和6年度)、②地域子育て支援拠点等の整備:5ヶ所(平成30年度)→5ヶ所(継続実施(令和6年度)) ●地域児童の健全な育成と子育て支援 [子ども会及び放課後児童クラブの利用延べ人数:791,711人(平成30年度)→4,175,000人(累計)] ●生活保護世帯の子ども及び児童福祉施設に入所している子どもの進学奨励 [生活保護世帯の子ども及び児童福祉施設入所者の大学等進学者数:5人(過去3年の累計)→7人(累計)] ●ひとり親家庭の子ども進学奨励 [ひとり親家庭奨励金給付事業を活用した大学等への進学者数:9人/年(平成30年度)→50人(累計)]
(イ) ワーク・ライフ・バランスの実現	(ウ) 総合的な生活支援サービスの提供	<ul style="list-style-type: none"> ●雇用環境の改善促進 [訪問企業数:24社(平成30年度)→120社(累計)(毎年訪問先を適宜見直すことで効果的に企業に働きかける)] ●地域包括ケアシステムの構築 ①まちなかサロン 利用者数:9,145人/年(平成30年度)→48,980人(累計)、②[こども発達支援室]児童発達支援事業等来所件数:5,623件(平成30年度)→30,600件(累計)、③[病児保育室]利用者数:966人/年(平成30年度)→4,470人(累計)、④[まちなか診療所]診療患者数:76人/月(平成30年10月から令和元9月)→120人/月(令和6年度)、⑤[まちなか診療所]看取り件数:47人/年(平成30年10月から令和元9月)→320人(累計)、⑥[産後ケア応援室]宿泊・デイケア新規登録申請件数:303人/年(平成30年度)→1,500人/年(累計)、⑦[産後ケア応援室]宿泊・デイケア利用実人数:171人/年(平成30年度)→1,000人(累計)、⑧医療介護相談・支援者数:881人/年(平成30年度)→4,490人(累計) ●高齢者の外出機会促進 ①市内の孫とおでかけ支援事業対象施設の総入場者数に占める本事業の利用者の割合:3.4%(平成30年度)→3.4%(令和6年度)、②65歳以上の高齢者人口に占めるおでかけ定期券所有者の割合:24%(平成30年度)→30%(令和6年度) ●ライフライン共通プラットフォームによる暮らしの質の向上 [道路損傷通報システムへの通報件数:新規→100件(累計)]
(エ) 健康都市の実現	(イ) ワーク・ライフ・バランスの実現	<ul style="list-style-type: none"> ●市民の主体的な健康づくりの推進 [健康であると感じる市民の割合:81.1%(平成28年度)→86%(令和6年度)]
(オ) 防災減災対策の推進	(ウ) 総合的な生活支援サービスの提供	<ul style="list-style-type: none"> ●自主防災組織の育成支援 [自主防災組織の組織率:67.2%(平成30年度)→80%(令和6年度)]
(カ) 歩きたくなるまちづくりの推進	(エ) 健康都市の実現	<ul style="list-style-type: none"> ●歩くライフスタイル推進事業 ①公共交通が便利な地域に住む市民の割合:38.8%(令和元年度)→41.5%(令和6年度)、②公共交通1日平均利用者数の富山市民人口あたりの割合:15.7%(平成30年度)→15.8%(令和6年度)、③おでかけ定期券の1日延べ平均利用者数:2,755人/日(平成30年度)→2,915人/日(令和6年度)、④富山駅周辺地区の歩行者数:平日32,265人/日・日曜34,947人/日(平成30年度)→平日40,000人/日・日曜32,000人/日(令和6年度)、⑤総曲輪通りの歩行者数:日曜25,300人/日(平成30年度)→3,500人程度の増加(令和2～6年度) ●スポーツ実施率の向上と歩くスポーツの推進 [成人の週1回以上のスポーツ実施率:39.3%(平成30年度)→50%以上(令和6年度)]
(ア) 公共交通と中心市街地の活性化	(オ) 防災減災対策の推進	<ul style="list-style-type: none"> ●中心市街地の活性化及びまちなかの賑わい創出 ①グランドプラザ年間稼働率(専用使用):92.9%(平成30年度)→100%(令和6年度)、②ウエストプラザ年間稼働率(専用使用):18.7%(平成30年度)→30%(令和6年度)、③TOYAMAキラリ公益施設の来館者数:739,344人/年(平成29年度)→3,750,000人(累計) ●中心市街地における大型商業施設等の誘致 [新たに大型商業施設等を誘致する件数:4件(過去4年の累計)→5件(累計)]
(イ) 中心市街地と公共交通沿線居住推進地区への居住誘導	(カ) 歩きたくなるまちづくりの推進	<ul style="list-style-type: none"> ●まちなか居住の推進 [まちなか居住推進事業により定住化した世帯数:70世帯/年(過去5年の平均)→500世帯(累計)] ●公共交通沿線の居住推進 [公共交通沿線居住推進事業により定住化した世帯数:100世帯/年(過去5年の平均)→900世帯(累計)]
(ウ) 中山間地域等の地域生活拠点の形成	(キ) IoT技術等の導入による Society5.0の実現に向けた取組	<ul style="list-style-type: none"> ●中山間地域等の交通空白地域解消と生活交通の維持 [公共交通1日平均利用者数の富山市民人口あたりの割合:15.7%(平成30年度)→15.8%(令和6年度)] ●棚田保全と地域振興 [指定棚田地域振興活動を継続実施した地域数:新規→5地域(令和6年度)] ●ふるさとでの同居促進(再掲)
(エ) 既存施設のマネジメント強化	(ク) 歩きたくなるまちづくりの推進(再掲)	<ul style="list-style-type: none"> ●公共施設のファシリティマネジメントの推進 [アクションプラン対象の公共施設のうち、機能を維持することとした施設や、廃止等の見直しが完了した施設:85件(令和元年度末)→139件(令和6年度末)] ●歩道のリフレッシュ整備 [歩道のリフレッシュ整備延長:2.5km(社会資本整備計画に基づく整備(令和6年度))]
(オ) SDGs未来都市の推進	(ケ) 新産業の創出及び民間と協働した地域経営(再掲)	<ul style="list-style-type: none"> ●自立分散型エネルギーインフラ・ネットワークの形成 [エネルギー効率の改善ペース:0.5%(平成27年度)→1.1%(令和4年度)]
(カ) 連携中枢都市圏の連携強化		<ul style="list-style-type: none"> ●圏域全体の経済成長のけん引、高次の都市機能の集積・強化、圏域全体の生活関連機能サービスの向上 [圏域の総人口:501,670人(平成27年度)→490,000人程度(令和6年度)]
基本目標4 持続可能な都市経営・まちづくりを推進する ～公共交通を軸としたコンパクトなまち～		<ul style="list-style-type: none"> ●IoTを活用した持続可能な社会の実現と次世代技術を活用した新産業の育成支援 ①実証実験公募採択数:23事業(令和元年度)→40事業(令和6年度)、②事業実施小学校数:16校(令和元年度)→65校(令和6年度)、③庁内業務におけるIoT導入事業数:2事業(令和元年度)→15事業(令和6年度) ●オープンデータの活用促進(再掲) ●ライフライン共通プラットフォームによる暮らしの質の向上(再掲)